

令和4年8月18日

株式会社 中国銀行

「ちゅうぎん脱炭素コンサルティング」サービス開始のお知らせ

当行では、ちゅうぎんSDGs宣言に掲げる「環境保全」、ならびにちゅうぎんグループ環境方針に掲げる「事業活動を通じた環境保全」の一環として、お客さまの脱炭素への取組みを支援するサービス「ちゅうぎん脱炭素コンサルティング」の取扱いを開始しますのでお知らせします。

■開始日

8月18日（木）

■サービス概要

サービス名	ちゅうぎん脱炭素コンサルティング
対象者	当行とお取引のある法人のお客さま
対象店舗	中国銀行全店
サービス内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温室効果ガス排出量の算定支援 GHGプロトコル（※1）にもとづき、事業活動による直接排出（Scope 1）、購入した電気などの使用にともなう間接排出（Scope 2）による温室効果ガス排出量の算定支援。 ・ 温室効果ガス排出量削減目標の策定支援 温室効果ガス排出量の算定結果をもとに、SBT（※2）水準の削減目標の策定を支援。 ・ 中小企業向けSBT申請支援（オプションサービス） 希望される中小企業のお客さまを対象に、SBT認証取得に向けた申請を支援いたします。（申請実費はお客さま負担）

（※1）温室効果ガス排出量を算定・報告する際の国際的な基準

（※2）Science Based Targetsの略。パリ協定が求める水準と整合した、5年～15年先を目標年として企業が設定する温室効果ガス排出削減目標

■サービスのイメージ



■背景

2015年のパリ協定の採択を契機として、脱炭素社会実現への取組みが世界規模で活発化しています。

日本においても、2020年10月に政府が2050年カーボンニュートラル宣言をおこない、2021年4月には野心的な目標として2030年度における温室効果

ガスの排出量を2013年度対比46%削減することを表明しています。

脱炭素への取組みは、企業の大小に関わらず、またどのような製品・サービスを提供していても、企業活動で生じる温室効果ガス排出量の把握と、その低減への道筋の提示が必要となり、企業の脱炭素化の取組みが企業価値を大きく左右する時代になりつつあると言えます。

当行では持続可能な地域経済および社会の実現に向け、今後もお客さまの脱炭素経営を始めとしたSDGs・ESGへの取組みを支援するメニューを拡充してまいります。

■業務提携について

本業務開始にともない、環境負荷・CO₂排出量把握の専門家として国内最多の実績・知見を有する「株式会社ウェストボックス」と業務提携をおこないました。当行は、株式会社ウェストボックスと共に、本サービスを通じてお客さまの脱炭素経営を支援し、企業価値の向上ならびに地域の脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

■提携先について

企業名	株式会社ウェストボックス
代表者	鈴木 修一郎
所在地	愛知県名古屋市中区栄2-6-1 RT白川ビル2階
事業内容	① サプライチェーン排出量（Scope 1, 2, 3）の算定・管理・情報開示支援 ② 製品・サービスの排出量算定 ③ 排出権の権利化支援 ④ 排出権活用支援、クレジット販売等のカーボン・オフセット関連事業 ⑤ Scope 1, 2, 3算定支援システムの開発
支援実績	・製品・サービスの排出量算定支援実績1,000件以上 ・カーボン・オフセット支援実績累計500件以上 ・排出権の権利化支援実績累計100件以上 ・サプライチェーン排出量算定支援実績累計100件以上 ・CDP質問書、TCFD提言に対する情報開示支援30件以上
URL	https://wastebox.net/

株式会社ウェストボックスは、CO₂排出量の見える化に特化した事業をおこなっており、日本国内で唯一、CDP（※3）より、気候変動コンサルティング&SBT支援パートナー認定を受けている環境負荷・CO₂排出量把握のプロフェッショナル企業です。

（※3）企業などの環境情報開示プログラムを複数運営する英国に本拠地を置く国際環境NGO



中国銀行

